

受付番号	1	受付月日	11月13日
			午前・午後 8時30分

東郷町議会議長 柘植 三良 殿

東郷町議会議員

議席番号 1 番 氏名 加藤 宏明 ㊞

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2-1

質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
1、本町の減災害の取組みについて（自助推進）	<p>11月23日に本町では大掛かりな総合防災訓練が実施されました。本町の防災について当局の考えを伺い、特に減災害（予防、自助推進）の取組みを問う。</p> <p>(1) 本町の自然災害の歴史及び予想被害見込みについて</p> <p>① 本町の自然災害の歴史や教訓、言い伝えなどあればお聞かせください。</p> <p>② 本町で最も気になる災害、懸念している災害についてお聞かせください。</p> <p>③ 想定される被害をどの程度で取り組まれておられるのか。</p> <p>(2) 地域防災の推進（現状）について</p> <p>① 町防災予算及びコミュニティ事業での各地域が防災関連での取組み内容や取組み件数。</p> <p>② 各地域の取組みでの問題点や防災活動への意見・問題点</p> <p>③ 消防団・婦人防災クラブでの減災害への取組み活動について</p> <p>④ 「その気にさせる」取組みについて</p> <p>(3) 自助防災体制の構築に向けての提案 以下の項目を伺う。</p> <p>① 子ども会～老人クラブまでの組織を活用した地域共同イベントの実施内（左義長～一斉清掃～運動会）での減災害訓練を実施推進。</p> <p>② 家具転倒防止グッズの普及活動、障がい者、高齢者への設置支援活動の実施。</p> <p>③ 遊び感覚でDIGの実施（子ども会）</p> <p>④ 防災メールの普及及び周知徹底活動</p> <p>⑤ 自助活動に対し補助金支給事業の実施。 （子ども会、老人会、消防団、評議員）</p>	担当部長 町長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
2、人口推移及び職員人事体制について	<p>平成の大合併を経て 10 年、益々地域間格差が広がり、政府も地方分権を謳い、自治体に行政改革を推進しており、住民も魅力ある地域に移住し自治体間格差が興りつつある。本町も 5 年後、20 年後を見据えた人口動向、行財政、職員人事について問う。</p> <p>(1) 予測人口と今後の対策について</p> <p>① 2020 年（平成 32 年）、2030 年（平成 42 年）、2040 年（平成 52 年）の本町人口推移は。</p> <p>② 現 17 地区で現人口を維持できない地区があればそれはどの地区か。</p> <p>③ 古くからの地区（傍示本、部田等）の所謂郷中と言われる地域の過疎化、空家問題、道路問題について</p> <p>④ 農地問題、相続税改正で古くからの地区の急変が予想されるが新たな取組み、仕掛けがあれば。</p> <p>(2) 職員の現状と将来予測について</p> <p>① 本年度一般行政職員採用人数と本町在住採用者数は。</p> <p>② 近年の採用実績ベースで推移すれば 2020 年本町在住職員数は何%か。</p> <p>③ 災害時公助体制へ支障はないか。</p> <p>④ 町外職員の本町への居住、働きかけは。</p> <p>(3) 職員能力は貴重な本町の自慢できる財産である、年功序列の給与体系を打破し、能力に応じた職員登用が望まれている、現状の給与体系等について問う。号給アップベース、人事考課制度について簡潔にお答えください。</p> <p>① 職員給与体系、号給アップベース、等級と役職給、人事考課の現状について</p> <p>② 住居手当の現状について</p> <p>③ 頑張っって昇格した職員に責任が重く仕事が集中し、漫然と過ごす職員も給料が上がる不均衡の是正を求め、昇格したら損であるような給与体系や人事考課制度において評価基準や新たな見直しを考える時期と思うが。</p> <p>(4) 研修制度・研修体制の向上について</p> <p>① 現行の職員研修について、その問題点は。</p> <p>② 自治体間競争を勝ちあがる道は、財政脆弱の本町では職員の人材育成しかない。無理をしても研修派遣を強く望むがいかがか。</p> <p>③ 職員が仕掛け、引っ張って行かなければ近隣市と格差が拡大することを、どうお考えか。</p>	担当部長 町長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。